

農業版 B C P を作成してみましょう！

農業版事業継続計画書

簡易版

策定・改定日

従業員・家族共有日
(原則策定・改定日から1ヶ月以内)

次回改訂予定日
(原則1年毎に改訂)

1. 基本方針

「人命を守る」「農産物の供給責任を果たす」等、緊急時にあなたが最も優先することは何ですか？

緊急事態発生時には、以下の基本方針に則り対応する。

1

2

3

2. 重要業務と目標復旧時間

「水やり」「搾乳」等、いち早く復旧しなければいけないことは何ですか？

以下の業務の復旧を最優先とし、目標復旧時間内の復旧を目指す。

重要業務

目標復旧時間

3. インフラ等の被害による重要業務への影響と対応(代替手段等)

インフラが止まったときに対応できますか？

種別

影響

対応(代替手段等)

電気

ガス

水道(農業用水含む)

情報通信

交通

ほ場等

その他

4. 事前対策の実施状況

自然災害に備えて、普段からどんな対策ができますか？

分類

項目

ヒト

安否確認手段

連絡体制

避難場所

欠員時の対応

その他

モノ

設備使用不可時の対応

調達支障時の対応

その他

カネ

手元資金

その他

備考

セーフティネット

保険加入

備考

その他

情報

重要情報保管場所

PC等使用不可時の対応

その他

地域連携

5. 緊急時の体制

統括責任者(代理者)

事業継続担当責任者(代理者)

【初動対応フェーズ】(目安:緊急事態発生～24時間以内)

○状況確認

確認対象

担当者

役員・従業員

家族を含めた安否確認

建物・設備

ITを含む状況

その他事業資源

肥料・飼料・農薬等の在庫

取引先

状況確認

インフラ

電気・ガス・水道・交通等の状況

その他

○備蓄品の状況

救急箱

その他:

飲料水

その他:

食料

その他:

ヘルメット

その他:

○出勤・帰宅ルール

状況

原則ルール

出勤時

在宅時

その他

【事業継続フェーズ】(目安:初動対応完了後～)

○重要業務継続の具体的方法(誰がどのように行うか細かく決めておきましょう。)

対応手順

担当者

BCP策定後の運用

日頃から緊急時における対応を家族や雇用者と話し合ったり、実際に訓練を行っておくことが重要であり、そうすることで緊急時における各人の行動が明確になり、復旧までの時間を短縮できます。また、「1年に1回は見直す」「策定したら1ヶ月以内に皆で確認する」などルールを決めて、運用を心掛けることが重要です。

パンフレットや様式は農林水産省HPからダウンロードできます▶https://www.maff.go.jp/j/keiei/maff_bcp.html

